

SNS等に頼らない、互いに支え合う人間関係づくりができる  
児童生徒の育成を目指して

—児童生徒・教職員・保護者に向けた指導・支援ツール  
「ハートフルプログラム」の作成と活用を通して—

## 研究構想図

長期研修員

小野 敦

小倉 紀子

互いに支え合う人間関係づくりができる児童生徒の育成

学校や家庭で安心して話せる環境が整う

## ハートフルプログラム

### 児童生徒プログラム

- ①人間関係の大切さを理解  
◇プレゼン資料[学級活動導入、短学活等]
- ②人間関係づくりに向けた実践  
◇学級活動ワークシート[学級活動]  
②-1「お悩み相談ロールプレイ」  
②-2「ぼくたち私たちにできること」  
「友達サポート週間」
- ③人間関係づくりへの意識を継続  
◇啓発リーフレット[②-2後に配付]

学活で活用

友達サポート週間チャレンジカード

自分ができること					

※友達サポート週間には、友達をサポートするだけでなく、自分もサポートされる機会があります。

※友達サポート週間には、自分もサポートされる機会があります。

※友達サポート週間には、自分もサポートされる機会があります。

※友達サポート週間には、自分もサポートされる機会があります。

「ハートフルプログラム」メニュー画面

必要なツールが表示される

Click

「ハートフルプログラム」メニュー画面

児童生徒プログラム  
①プレゼン資料  
②学級活動ワークシート  
③啓発リーフレット

教職員プログラム  
①プレゼン資料  
②学級活動ワークシート  
③啓発リーフレット

保護者プログラム  
①プレゼン資料  
②学級活動ワークシート  
③啓発リーフレット

### 校内研修で活用

「校内研修 プレゼン資料」

SNS等の危険性と人間関係づくりの必要性

相談

支援

### 教職員プログラム

- ①人間関係づくりの必要性を共通理解  
◇プレゼン資料[校内研修]
- ②人間関係づくりに向けた授業実践  
◇学級活動展開例[学級活動]  
②-1「お悩み相談ロールプレイ」  
②-2「ぼくたち私たちにできること」
- ③指導・支援の意識を継続  
◇啓発リーフレット[実践後に配付]

共通理解  
協力体制

### 保護者プログラム

- ①人間関係づくりの必要性を共通理解  
◇プレゼン資料・共通理解リーフレット[保護者会]
- ②親子のつながりに向けた実践  
◇ロールプレイのシナリオ[家庭]  
「お悩み相談ロールプレイ(家庭版)」
- ③支援の意識を継続  
◇啓発リーフレット[実践後に配付]

支えとなってくれる人との関わりを  
日頃から築いておくことが大切

現状課題

【教職員】

・人間関係づくりは大事だが、どんな取組をしたらよいのか分からない。

【児童生徒】

・相談できる相手がない児童生徒がいる。  
・SNS等に自分の居場所や相談相手を求めている児童生徒がいる。

【保護者】

・子供の人間関係が心配。

## 教職員

### 校内研修の実践

#### ①プレゼン資料 (約40分)

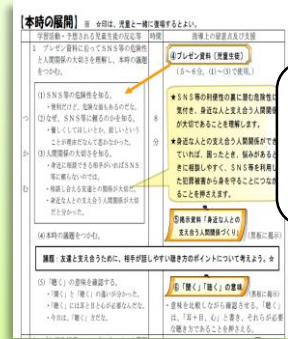


SNS等の危険性、人間関係づくりの必要性、「ハートフルプログラム」の概要

「話しやすい関係」や「親との関係」づくりが大切だと思う。

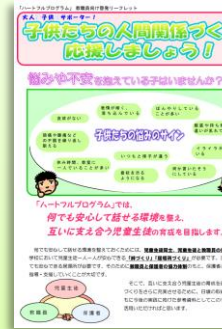
### 人間関係づくりに向けた授業実践

#### ②学級活動展開例



事前、本時、事後の流れが分かって便利。

#### ③啓発リーフレット



自分の取組を振り返るきっかけになった。児童生徒を支える協力体制づくりを心掛けていこう。

取組チェック、人間関係づくりのポイント、実践例等

## 児童生徒

### 学級活動(第1時)の実践【5年・6年】

#### ①プレゼン資料



身近な人との人間関係が大切なんだ。

SNS等の危険性、人間関係の大切さ

#### ②-1学級活動ワークシート「お悩み相談ロールプレイ」をしよう

相手の気持ちを考えて、優しい表情で聴くといいね。



#### 事後活動「お悩み相談ロールプレイ(家庭版)」

悩みができたなら、お母さんに気軽に相談したい。

### 学級活動(第2時)の実践

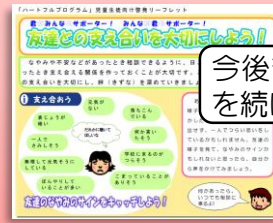
#### ②-2学級活動ワークシート「ぼくたち私たちにできること」をしよう

困っている人や表情が暗い人がいたら、安心できるように優しく声を掛けよう。

#### 事後活動「友達サポート週間」

支え合うことができ、絆が深まった。

#### ③啓発リーフレット



今後も友達サポートを続けていこう。

支え合うためのヒント、SOSの出し方、相談機関等

## 保護者

### 保護者会等の実践

#### ①プレゼン資料 5分版/10分版/25分版 ※学校の実情に応じて選べる



共通理解リーフレット



SNS等の危険性、人間関係づくりの必要性

人間関係づくり支援への協力依頼

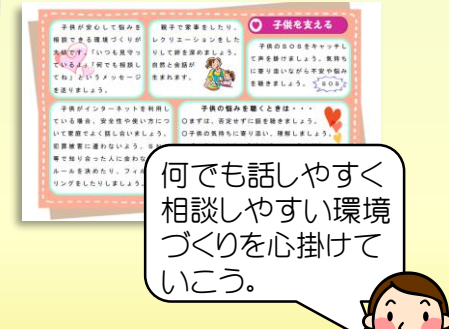
### 親子のつながりに向けた実践

#### ②ロールプレイのシナリオ

聴き方次第で印象が変わるので、忙しい中でも少し手を止め、子供の気持ちを考えながら親身になって相談に乗りたい。

共感し寄り添って聴くことを家庭でも実践したい。

#### ③啓発リーフレット



何でも話しやすく相談しやすい環境づくりを心掛けていこう。

子供たちの悩みのサイン、支援のヒント、相談機関等

## 成果

「ハートフルプログラム」を活用することで、教職員と保護者の協力体制の下、児童の人間関係づくりに向けた実践を行うことができた。そして、児童は、互いに支え合う人間関係づくりへの意識、教職員・保護者は、児童の人間関係づくりに対する指導・支援の意識を高めることができた。

## 課題

・計画委員を機能させ、児童生徒主体の学級活動になるよう工夫する必要がある。  
・SNS等の種類や利用方法の多様化、児童生徒の利用状況の変化に対応したツールになるよう、随時、改善や修正を図る必要がある。

## 提言

・学校全体として、「ハートフルプログラム」を組織的・継続的に活用することで、教職員・保護者の指導・支援体制を広げ、児童生徒の互いに支え合う人間関係づくりの意識を更に継続することにつながる。  
・中学校でも発達の段階を考慮して、「ハートフルプログラム」を活用することができる。